

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	臨床医学各論2	
科目基礎情報					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	東洋療法学校協会 指定教科書				
担当教員情報					
担当教員	宇南山 伸	実務経験の有無・職種	有・鍼灸師		
学習目的					
臨床活動をおこなう上で必要な知識である、西洋医学的知識について学ぶ。現代医学的な疾病を学ぶことによって現実の病態把握の精度を高める。疾病の原因、障害場所、症状、一般的治療方針などを学ぶ。また、鍼灸施術の適応疾患であるかの鑑別力を高めることを目的とする。					
到達目標					
臨床の現場で使える知識を提供し身に着けることを目的とする。現代医療において重要な観点は、疾病ごとに病名が存在し、体系的な知識の中で治療を進めて行くことが重要である。また診断名の明らかな患者に対して他の医療機関と連携をとる手段として共通認識を持てるよう疾病理解を深めて行くことを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	「疾病」に対する現代医学的な視点を教授し、人体の総合的な理解を深めて行く。 主に中枢神経に関わる疾患、末梢神経に関わる疾患、外科的疾患に関して学んでいく。中枢神経疾患は、血管が障害されて起こる疾患を中心変性疾患を多く扱う。末梢神経疾患では、絞扼障害や機能的な障害のように鍼灸師が日頃から多く扱う疾患に関して、学びを進めて行く。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	100%	期末試験（筆記試験）		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
平常点	0%				
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	脳と神経の病。概論	中枢神経の機能と構造を理解する			
2回	脳血栓	脳卒中分類の脳血栓に関して原因から症状までを理解する			
3回	脳塞栓	脳卒中分類の脳塞栓に関して原因から症状までを理解する			
4回	脳出血	脳卒中分類の脳出血に関して原因から症状までを理解する			
5回	くも膜下出血、髄膜炎	脳卒中分類のくも膜下出血、髄膜炎に関して原因から症状までを理解する			
6回	ポリオ、梅毒、脳腫瘍	感性的中枢神経疾患に関して、脳腫瘍に関して原因から症状までを理解する			
7回	錐体外路疾患、パーキンソン病	錐体外路の障害としてパーキンソン病に関して原因から症状までを理解する			
8回	ウイルソン病、脳性麻痺	錐体外路の障害としてウイルソン病、脳性麻痺に関して原因から症状までを理解する			
9回	変性疾患 脊髄小脳変性症	脳内変性疾患に関して原因から症状までを理解する			
10回	認知症	認知症に関しての原因から症状までを理解する			
11回	筋萎縮性側索硬化症、ギランバレー症候群	脊髄白質病変に関して、末梢性脱髄疾患に関して理解する			
12回	抹消神経疾患	末梢性神経疾患に関しての原因から症状までを理解する			
13回	頭痛	頭蓋内に起こる器質性疾患に関して症状から分類鑑別できる			
14回	神経疾患のまとめ	神経の障害に関わる疾患を全般的に理解する			
15回	一般外科学	外科学の基礎知識を理解する			